

《レポート課題》

テキスト『格差社会の構造－グローバル資本主義の断層』のいずれかの章を取り上げ、
要点を要約し、著者の意図を明確にし、それに対するあなたの意見を述べなさい

- ・提出期限:6月27日。それまではいつでも可（※提出期限厳守、期限以降は受け取りません）
- ・提出方法:インターネットのホームページから送信、あるいはメールの添付ファイルで送信してください。
HomePage: <http://homepage1.nifty.com/ytakada/komadai/kougi/> パスワード: KOMADAITAKADA (小文字可)
E-mail: ystakada@komazawa-u.ac.jp
6月20日、6月27日の講義の際に受け取ることもできます
- ・用紙サイズ・A4 (40字×40行) 枚数:2枚以上 ファイル形式: ワード(.doc ※Word2007形式は不可)
あるいは テキスト形式 (やむを得ない場合は手書きでも可)
- ・学生番号・氏名・住所記入・E-mailアドレス を「論題」の上に明記してください。(住所は返却時にのみ使用します)
- ・評価基準 可、C(60点以上):課題に対して、一応答えている
良、B(70点以上):課題に対して、適切な答えを出し、かつ問題点まで考察を広げている
優、A(80点以上):課題に対して、創造的な答えを出し、また問題点についても批判的に展開している
優、S(90点以上):課題に対して、創造的な答えを出し、また問題点についても批判的に展開し、
かつ、全体として論述の内容が豊富である。
不可、F(60点未満):課題に答えていない、提出要件を満たしていない(形式、枚数、提出期限等)
盗作である(0点、※盗作は犯罪であるが、引用は可)

○レポートの書き方の例

- ・テーマの暫定的な設定

与えられた出題に対して課題を、または書きたい課題を探し、テーマを暫定的に設定する。

例

日本人の食べ物について、ある食べ物を取り上げて、その現状を述べよ。

 暫定テーマ

カレーの歴史と現代

- ・課題の設定: ある程度、課題、問題点と結論を推測する。

例

カレーはインドの文化である。

- ・必要文献を調べる、著書、論集、論文、新聞、雑誌、事典 図書館、インターネット

- ・引用文、図、表

*カード:京大カード(B6横)を使う

*ワードを使う コピー 切り抜き

問題点・課題があれば、書き込む 色を使う・青:重要点、課題 赤:問題点、反論点

文献に取り上げられている新たな文献の列挙 : 緑

- ・重要点、課題、問題点、反論を整理する。必要あれば、そこから新たな必要文献を調査する。
- ・カードの列挙と整理、対象の絞込み、選別、取捨選択、課題の抽出、問題点抽出、重要度の順序付け
- ・テーマの確認あるいは再設定

例

日本のカレーについて

- ・ある程度の結論部分の書き込み、レポート全体の目安を書き込む。

- ・課題の見直し

例

カレーライス 日本の文化である

・執筆へ

- 問題提起
- 課題設定
- 事例叙述
- 問題点の取り上げ
- 問題点の解決
- 課題の解決
- 結論
- 残された問題点と課題

日本人が一番好む食べ物は何か
 カレーは日本でどのように変わったのか
 カレーの日本で生産量と売上額
 カレーライスかライスカレーか
 どちらも同じものであった。
 インドのカレーは日本で違うカレーライスになっていた
 カレーライスは日本の文化である
 甘口と辛口のカレーはどのように違うのか

・テーマの最終確定または再設定

例 日本のカレーライスについて

- ・全体の見直し ・結論部分の見直し ・書き込み、書き直し ・完成

○引用の方法

- ・引用文：文章を「」にくくって、引用する

例 「カレーライスは、ライスカレーとも呼ばれている」

- ・引用文献等の表示

1)本文中に引用文献等を書く

例 「カレーライスは、インドが発祥の地であると、これまで言われてきた」(辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2005年、25頁)。この説に疑問を持ったことはなかった。

2)注番号をつけて、最後に列挙する。また論説の補足文も同上に注番号をつけて書く。

例 「日本で食べられているカレーライスは、インドのカレーとはまったく違ったものになってきた。日本では、米のご飯にカレーをかけるのかカレーの一般的な姿だ」¹⁾。しかし、インドに行ってみると、ご飯ではなくナンにつけて食べるのが、一般的だった。²⁾

注

1) 辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2005年、32頁

2) ナンは、アジアの各地で食べられている主食である。

- ・引用文献の種類別表示方法

- ・文献：著者名『書籍名』出版社名、発行年、引用頁

例 辛井華麗『カレーライスの話』印度書店、2005年、25頁

- ・論文：著者名「論文名」編者名『書籍名』出版社名、発行年、引用頁

例 辛井華麗「カレーの起源について」(甘口太郎編『カレーの旅』具多書房、1994年所収)、32頁
 辛井華麗「カレーとインド」(『中辛大学食品論集』第2巻3号、2004年5月)、23頁

- ・新聞・雑誌：『新聞名』年月日 『雑誌名』発行年月日

例 「カレー新聞」2005年5月15日
 「カレー評論」2004年5月号

- ・同一文献等の表示方法

- ・直前と同じもの：同上 ・既に表示しているもの：前掲『書籍名』

例 同上33頁 前掲『カレーライスの話』26頁

○図・表の引用・表示

図表番号を付け、出典を図表の下に表示する。オリジナルの場合は、何によって作成したか表示する。

例 表5 カレーライスの好き嫌い

種類	好きな人	嫌いな人	どちらとも言えない
甘口	35%	21%	44%
辛口	29%	32%	39%

出典： 食品研究所編『カレー年鑑』2003年版、501頁

○注のつけ方

論説中に注番号をつけて、最後に列挙する。

内容：論説の補足文、引用文献。

○参考文献

一番最後に、論説執筆の際に参考になった文献を掲載する。必ずしも必要ではない。